

国立大学法人浜松医科大学

第16期事業年度（令和元年度）財務諸表の概要

1. 国立大学法人の財務諸表

国立大学法人は、国民その他の利害関係者に対し財政状態や運営状況に関する説明責任を果たし、自己の状況を客観的に把握する観点から財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分に関する書類、キャッシュ・フロー計算書、国立大学法人等業務実施コスト計算書）の作成及び公表が義務付けられております。

国立大学法人の財務諸表は、国立大学法人会計基準及び国立大学法人会計基準注解、並びに国立大学法人会計基準に関する実務指針に従って作成することとされています。

国立大学法人は、事業年度の終了後3月以内に財務諸表を文部科学大臣に提出し、承認を受けることとされております。また、財務諸表の提出にあたっては監事の監査のほか、会計監査人（公認会計士）の監査を受けることが義務付けられております。

2. 第16期事業年度（令和元年度）決算の概要

（1）貸借対照表

[資産の部]

資産の総額は48,741百万円です。（前年度比627百万円（1.3%）減）

主な内訳は土地、建物、機器等の固定資産が34,532百万円、現金・預金、たな卸資産等の流動資産が14,208百万円となっております。

【資産の主な増減等】

- ① 土地については佐鳴台宿舎の土地売却に伴い、前年度比111百万円（1.7%）減少し、6,381百万円となっております。
- ② 建物では施設整備費補助金及び運営費交付金により基礎臨床研究棟改修機械設備工事（Ⅱ期）（334百万円）他、施設整備費補助金、寄附金及び運営費交付金等により附属図書館等改修その他工事（264百万円）、施設整備費補助金により基礎臨床研究棟改修工事（Ⅱ期）（256百万円）等を実施しております。減価償却累計額は1,387百万円増加、減損損失累計額は職員宿舎の除却に伴い26百万円減少し、全体では前年度比379百万円（1.8%）減少し、20,259百万円となっております。
- ③ 構築物では前年度比9百万円（2.3%）減少し、425百万円となっております。
- ④ 工具器具備品では医療用機器等の更新及び整備を実施し、附属病院収入によりリース資産の放射線部門情報管理システム（320百万円）を取得、長期借入金により高線量率密封小線源治療システム（117百万円）、周術期体外循環システム（111百万円）等を購入しております。減価償却累計額が1,055百万円増加し、全体では前年度比453百万円（8.2%）減少し、5,085百万円となっております。
- ⑤ 図書では図書館環境及び資料等の整備により、前年度比10百万円（4.1%）増加し、267百万円となっております。
- ⑥ 投資その他の資産では長期前払費用の発生等により、前年度比63百万円（4.5%）増の1,471百万円となっております。
- ⑦ 流動資産では未収附属病院収入が434百万円増加しており、全体では前年度比17百万円（0.1%）増の14,208百万円となっております。

[負債の部]

負債の総額は28,860百万円です。（前年度比1,816百万円（5.9%）減）

主な内訳は国立大学法人特有の資産見返負債3,199百万円、大学改革支援・学位授与機構からの借入金14,388百万円、リース債務2,163百万円、未執行の寄附金である寄附金債務2,288百万円、受託研究の複数年契約分の前受受託研究費427百万円となっております。

【負債の主な増減等】

- ① 運営費交付金債務が前年度比 111 百万円（87.5%）増となっております。
- ② 大学改革支援・学位授与機構から基幹・環境整備（給水設備更新等Ⅱ）及び大学病院設備整備に係る 297 百万円を借入し、1,279 百万円を返済しており、借入金関係で 982 百万円減となっております。

[純資産の部]

純資産の総額は 19,880 百万円です。（前年度比 1,188 百万円（6.4%）増）

主な内訳は資本金が 5,261 百万円、資本剰余金が 6,096 百万円、利益剰余金が 8,522 百万円となっております。

【資本金】

資本金は、出資対象財産の評価額から、国から承継した借入金を差し引いた差額として算定する仕組みとなっているため、全額について現物出資となります。今年度は佐鳴台宿舍の土地売却に伴い、前年度比 55 百万円（1.0%）減少し、5,261 百万円となっております。

【資本剰余金】

資本剰余金は国から承継された病院収入分等に加え、施設費、目的積立金等により取得した資産相当額が計上されます。今年度は施設費により取得した資産相当額が 1,142 百万円増加しており、前年度比 750 百万円（14.0%）増加し、6,096 百万円となっております。

【利益剰余金】

前年度分の利益処分として積立金が 296 百万円増加、目的積立金が 705 百万円増加しておりますが、目的積立金は診療設備充実事業で 248 百万円使用したことにより、前年度比 456 百万円（39.4%）増加しております。

なお、当期末処分利益 743 百万円（前年度は当期末処分利益 1,002 百万円）を計上しているため、全体として前年度比 494 百万円（6.2%）増加し、8,522 百万円となっております。

(2) 損益計算書

[経常費用]

経常費用の総額は 32,585 百万円です。（前年度比 2,158 百万円（7.1%）増）

業務費は支出の目的別に教育・研究・診療等に区分して表示しており、教育経費 375 百万円（経常費用比 1.2%）、研究経費等 2,619 百万円（8.0%）、診療経費 16,601 百万円（51.0%）、人件費 12,426 百万円（38.1%）等で、その他一般管理費 470 百万円（1.4%）、財務費用（支払利息）等 92 百万円（0.3%）となっております。

【経常費用の主な増減等】

- ① 診療経費が経費率の高い疾患群での患者数の増及び手術件数の増に伴う医薬品費及び診療材料の調達増等により前年度比 1,751 百万円（11.8%）増加しております。
- ② 人件費が職員数の増及び人事院勧告対応等により前年度比 403 百万円（3.4%）増加しております。

[経常収益]

経常収益の総額は 33,342 百万円です。（前年度比 1,880 百万円（6.0%）増）

主な内訳は運営費交付金収益 5,577 百万円（経常収益比 16.7%）、授業料等収益 720 百万円（2.2%）、附属病院収益 24,394 百万円（73.2%）、受託研究収益 632 百万円（1.9%）、寄附金収益 591 百万円（1.8%）が主なものです。また、資産見返負債戻入 371 百万円（1.1%）が計上されており、これは運営費交付金、授業料、寄附金及び国から承継された物品等の償却資産について、取得に際し、その同額を取得財源から貸借対照表の負債科目に振り替えておき、当該資産の減価償却処理を行う都度、その同額を取り崩して収益化し、損益に影響させない国立大学法人特有の会計処理によるものです。

【経常収益の主な増減等】

- ① 附属病院収益が手術件数の増、診療単価の向上等により前年度比 1,821 百万円 (8.1%) 増加しております。

[臨時損益]

臨時損失は 174 百万円です。(前年度比 126 百万円増)

主な内訳は、固定資産除却損 (156 百万円) となっております。

臨時利益は 37 百万円です。(前年度比 21 百万円増)

主な内訳は、資産見返負債戻入 (14 百万円) となっております。

[当期総利益]

当期総利益は 743 百万円です。(前年度比 258 百万円減)

(3) その他の主要表

[キャッシュ・フロー計算書]

業務活動によるキャッシュ・フロー (収入) が 3,365 百万円 (前年度比 825 百万円 (19.7%) 減)、投資活動によるキャッシュ・フロー (支出) が 2,355 百万円 (前年度比 285 百万円 (13.8%) 増)、財務活動によるキャッシュ・フロー (支出) が 1,722 百万円 (前年度比 311 百万円 (22.1%) 増) であり、期末資金残高 6,669 百万円 (前年度比 712 百万円 (9.7%) 減) です。

なお、貸借対照表の現金及び預金 (9,293 百万円) との不一致である理由はキャッシュ・フロー計算書において定期預金 2,624 百万円を含めていないためです。

[国立大学法人等業務実施コスト計算書]

企業会計には無い主要表として、国立大学法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられる「現在及び将来のコスト」を表示するものであり、損益計算書を基礎とし、国民の直接の負担とはならない学生納付金や附属病院収入等の自己収入を控除し、損益外処理や機会費用について加算して算定したものであります。

業務費用が 5,757 百万円 (前年度比 653 百万円 (12.8%) 増) となっており、全体として合計は 6,641 百万円 (前年度比 1,030 百万円 (18.4%) 増) となっております。

貸借対照表（前年度との比較表）

（単位：千円）

勘定科目等	令和元年度 ①	平成30年度 ②	差 (①-②)
(資産の部)			
固定資産	34,532,381	35,178,250	▲ 645,868
有形固定資産	32,942,615	33,642,856	▲ 700,240
土地	6,381,840	6,493,240	▲ 111,400
建物	36,174,687	35,193,056	981,630
減価償却累計額	▲ 15,891,863	▲ 14,503,954	▲ 1,387,909
減損損失累計額	▲ 23,429	▲ 50,132	26,702
構築物	1,081,528	1,048,414	33,114
減価償却累計額	▲ 654,559	▲ 612,554	▲ 42,004
減損損失累計額	▲ 1,078	-	▲ 1,078
工具器具備品	19,544,456	18,942,242	602,214
減価償却累計額	▲ 14,458,478	▲ 13,403,124	▲ 1,055,353
図書	267,679	257,235	10,443
美術品・收藏品	6,400	6,400	-
船舶	9,957	7,160	2,796
減価償却累計額	▲ 7,927	▲ 6,538	▲ 1,388
車両運搬具	14,867	9,963	4,904
減価償却累計額	▲ 10,031	▲ 9,963	▲ 68
建設仮勘定	508,566	271,411	237,155
無形固定資産	118,021	127,310	▲ 9,288
特許権	46,550	57,775	▲ 11,225
ソフトウェア	61,238	55,049	6,189
その他の無形固定資産	10,231	14,484	▲ 4,252
投資その他の資産	1,471,745	1,408,084	63,661
流動資産	14,208,747	14,190,851	17,895
現金及び預金	9,293,259	9,903,461	▲ 610,201
未収附属病院収入	4,295,808	3,853,712	442,096
徴収不能引当金	▲ 38,394	▲ 31,017	▲ 7,377
未収入金	357,546	168,856	188,690
未収消費税等	-	18,290	▲ 18,290
貯蔵品	13,580	13,804	▲ 223
医薬品及び診療材料	257,453	227,893	29,560
前払費用	24,017	29,592	▲ 5,574
未収収益	2,320	2,468	▲ 148
1年以内回収予定長期貸付金	12,112	13,410	▲ 1,297
返還免除引当金	▲ 8,988	▲ 9,667	678
その他の流動資産	31	47	▲ 16
資 産 計	48,741,129	49,369,102	▲ 627,973
(負債の部)			
固定負債	18,614,737	19,715,823	▲ 1,101,086
資産見返負債	3,199,963	3,078,933	121,029
大学改革支援・学位授与機構債務負担	301,536	485,274	▲ 183,738
長期借入金	12,854,897	13,606,284	▲ 751,387
退職給付引当金	262,786	225,457	37,328
長期未払金	16,509	33,773	▲ 17,264
長期リース債務	1,562,764	1,851,360	▲ 288,595
長期PFI債務	362,880	393,120	▲ 30,240
資産除去債務	53,398	41,619	11,779
流動負債	10,246,037	10,961,659	▲ 715,621
運営費交付金債務	238,279	127,072	111,207
寄附金債務	2,288,078	2,204,900	83,178
預り金補助金等	106,052	-	106,052
前受受託研究費	427,526	362,269	65,257
前受共同研究費	55,964	49,600	6,363
前受受託事業費等	111	2,450	▲ 2,338
前受金	38,049	28,756	9,292
預り金	387,723	579,595	▲ 191,872
一年以内返済予定大学改革支援・学位授与機構債務負担金	183,738	236,280	▲ 52,542
一年以内返済予定長期借入金	1,048,690	1,043,519	5,171
未払金	4,591,647	5,551,074	▲ 959,426
リース債務	600,770	554,232	46,538
PFI債務	30,240	30,240	-
未払費用	27,062	25,458	1,604
未払消費税等	51,060	-	51,060
賞与引当金	158,945	142,266	16,678
環境対策引当金	-	10,298	▲ 10,298
資産除去債務	12,098	13,644	▲ 1,546
負 債 計	28,860,775	30,677,482	▲ 1,816,707
(純資産の部)			
資本金	5,261,569	5,317,269	▲ 55,700
政府出資金	5,261,569	5,317,269	▲ 55,700
資本剰余金	6,096,452	5,346,376	750,076
資本剰余金	11,794,728	10,712,751	1,081,977
損益外減価償却累計額（-）	▲ 5,659,302	▲ 5,304,753	▲ 354,548
損益外減損損失累計額（-）	▲ 23,429	▲ 50,132	26,702
損益外利息費用累計額（-）	▲ 15,544	▲ 11,488	▲ 4,055
利益剰余金	8,522,331	8,027,973	494,358
前中期目標期間繰越積立金	5,305,983	5,305,983	-
目的積立金	1,616,409	1,159,682	456,727
積立金	856,630	560,025	296,604
当期未処分利益(未処理損失)	743,308	1,002,281	▲ 258,973
純 資 産 計	19,880,354	18,691,619	1,188,734
負債純資産合計	48,741,129	49,369,102	▲ 627,973

損益計算書（前年度との比較表）

（単位：千円）

勘定科目等	令和元年度 ①	平成30年度 ②	差 (①-②)
（経常損益の部）			
経常費用(A)	32,585,960	30,427,218	2,158,741
業務費	32,023,118	29,859,874	2,163,243
教育経費	375,177	308,150	67,027
研究経費	1,373,437	1,403,499	▲ 30,061
診療経費	16,601,265	14,849,474	1,751,791
教育研究支援経費	248,596	204,147	44,448
受託研究費	636,091	649,766	▲ 13,675
共同研究費	77,676	52,750	24,925
受託事業費	284,145	369,249	▲ 85,104
役員人件費	80,612	80,556	55
教員人件費	3,636,219	3,640,829	▲ 4,609
職員人件費	8,709,896	8,301,449	408,447
一般管理費	470,822	430,592	40,229
財務費用（支払利息）	92,019	136,740	▲ 44,721
雑損	-	10	▲ 10
経常収益(B)	33,342,254	31,461,575	1,880,679
運営費交付金収益	5,577,926	5,452,961	124,964
授業料収益	631,391	635,039	▲ 3,647
入学金収益	69,682	72,502	▲ 2,820
検定料収益	18,969	18,344	625
附属病院収益	24,394,081	22,572,210	1,821,871
受託研究収益	632,182	647,610	▲ 15,427
共同研究収益	75,705	54,836	20,868
受託事業等収益	284,506	369,513	▲ 85,007
寄附金収益	591,420	640,686	▲ 49,265
施設費収益	300,187	86,266	213,921
補助金収益	78,463	111,106	▲ 32,643
資産見返負債戻入	371,798	436,849	▲ 65,051
財務収益（受取利息）	1,071	1,177	▲ 105
雑益	314,866	362,470	▲ 47,604
経常利益(B-A)	756,294	1,034,356	▲ 278,062
（臨時損益の部）			
臨時損失(C)	174,506	48,502	126,003
固定資産除却損	156,014	26,982	129,031
損害賠償費用	14,096	7,712	6,383
その他の臨時損失	4,395	13,806	▲ 9,411
臨時利益(D)	37,888	16,427	21,461
固定資産売却益	13,040	-	13,040
資産見返負債戻入	14,917	13,966	950
運営交付金収益	7,626	2,363	5,262
その他の臨時利益	2,305	96	2,208
当期純利益（純損失）(B-A+D-C)	619,676	1,002,281	▲ 382,605
目的積立金取崩額	123,631	-	123,631
当期総利益（総損失）	743,308	1,002,281	▲ 258,973